

平成25年6月21日

理事長・学校長殿

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団
理事長 福田 益和

公印省略

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団

平成25年度「中堅教員研修カリキュラム実証講習会Ⅰ」(専修学校教員研究協議会事業)

『体系的カリキュラム・シラバス作成 (インストラクショナル・デザイン)
～よりクオリティの高い、魅力ある授業を目指す中堅教員のために～』

開催のご案内

向暑の候、校務ますますご繁忙のことと拝察申し上げます。

さて、本財団では、平成24年度より文部科学省の教育研修活動費補助事業の一環として、「**中堅教員研修カリキュラム**」の研究・開発を進めております。これは、新任教員研修カリキュラム修了程度の能力を有する方等を対象に、専修学校教育において、後進の指導等を含め、専修学校教育の振興に尽力することが期待される中核的・専門的な役割を担う中堅教員の育成を目的としたものです。

この度、現在研究・開発中の当該カリキュラムのうち、より分かりやすく効果的に教育目標を達成するためのカリキュラム及びシラバスの作成手法を学ぶ科目『体系的カリキュラム・シラバス作成 (インストラクショナル・デザイン)』につきまして、実証講習会として開催し、プログラムの有用性等について、広くご参加者の皆様のご意見を賜りたいと考えております。

今夏8月1日(木)～2日(金)の2日間にわたり、**《理論編》8時間と《実践編》6時間**を合わせて**計14時間**の研修プログラムとして実施いたします。

《理論編》のみの1日受講または《理論編》+《実践編》の2日連続受講のどちらかを選択いただけます。詳細は実施要項をご参照いただき、是非、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

参加を希望される方は、同封の受講申込書に必要事項をご記入の上、7月11日(木)までに下記へファクシミリにてお申し込みください。

※なお、平成25年秋(10～11月頃を予定)には、「中堅教員研修カリキュラム実証講習会Ⅱ」として、「新任指導力(組織コーチング、メンタリング)」及び「リスクマネジメント(クレーム対応)」をテーマとした研修会を実施予定です。詳細が決まり次第、改めてご案内させていただきます。

[お問い合わせ・お申し込み先]

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団<略称：TCE財団>

(Association for Technical and Career Education)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館

TEL：03(3230)4814 FAX：03(3230)2688

平成 25 年度「中堅教員研修カリキュラム実証講習会 I」実施要項
<『体系的カリキュラム・シラバス作成（インストラクショナル・デザイン）』>

[※実施要項、タイムテーブル等に変更が生じた場合は、当財団ホームページ上でお知らせ致します。]

【1. 主催】

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団（TCE財団）

【2. 科目名】

『体系的カリキュラム・シラバス作成（インストラクショナル・デザイン）
～よりクオリティの高い、魅力ある授業を目指す中堅教員のために～』

【3. 内容・目的等】

- ①学生にとってより分かりやすく、且つ効果的に学べるカリキュラム及びシラバスを作成するための手法として、「**インストラクショナル・デザイン**（以下、「ID」と略します）」という理論があります。このIDとは何かを学び、IDを用いてカリキュラム及びシラバスを設計・開発できるようになることを目標とします。
- ②従来、担当教員個々人に依っていたカリキュラム及びシラバスの組み立てが、IDの手法を用いると、確実に学生や他の教員に分かりやすいものになります。“その授業はどこへ向かっているのか？”また“無事目的地に辿り着けたか？”等が明確なカリキュラム及びシラバスを設計することが出来るようになります。学習課題に応じた分析手法を用いてより良い授業を組み立て、確実に学習目的を達成するために、多くの専修学校教員が修得されることが望まれます。
- ③なお、受講申込をされた方には、事前課題として、テキスト（鈴木克明著『教材作成マニュアル』北大路書房）を郵送いたします。開講前までにテキストを読了いただくことが必要となりますので、予めご了承の上、お申込みください。
- ④合わせて、今年度は、本研修カリキュラムを現在研究・開発中でありますため、参加された皆様から率直なご意見、ご感想等をお聞かせいただきたく存じます。何卒ご理解、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。（なお、実証講習会の記録として、2日間にわたり研修風景のビデオ撮影を行います。撮影した映像を報告資料等として使用する場合は、個人が特定されないように編集させていただきますので、ご了承の程お願いいたします。）

【4. 日時】

- ①平成25年8月1日（木） 10：00～19：00 [理論編：8時間]
 - ② " 2日（金） 9：00～16：00 [実践編：6時間]
- ※「①理論編のみ1日・8時間」または「①理論編+②実践編両方の計2日・14時間」のどちらかを選択の上、お申込みください。
- ※各日1時間を昼休みとします。昼食は各自でお取りください。

【5. 会場】

日本電子専門学校 東京都新宿区百人町1-25-4 (<http://www.jec.ac.jp/access/>)

【6. 対象】

専修学校の中堅教員（目安：勤続5年程度）

※より良い授業を目指す次のような専修学校中堅教員の方々にとって有益な研修内容です。

（一例です）

- ①専修学校において、学科のカリキュラム、シラバス、教材等の作成・改訂を担当される方
- ②既にある自校のカリキュラム及びシラバスに基づいて、自身の担当科目について効率的・効果的な授業の組み立て方や教材等の作り方を理解したい方

【7. 定員】

20名

※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

※満席時には、本財団ホームページ上でお知らせいたします。

【8. 申込方法】

同封の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

⇒FAX送信先：03（3230）2688

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団（TCE財団） 事務局 総務課宛

【9. 申込期日】

平成25年7月11日（木）

【10. 受講料】

受講日数	TCE財団の都道府県支部の会員校	左記以外
①理論編のみ1日（8時間）	1名 9,000円	1名 20,000円
②理論編+実践編両方の2日間（14時間）	1名 18,000円	1名 40,000円

※「TCE財団の都道府県支部」は同封の別表一覧のとおりです。

（同封の別表は、本財団ホームページに掲載の定款施行細則においてもご確認いただけます。）

※事前課題のテキスト代を含みます。

※交通費・宿泊費・食事代は含みませんので、各自でご手配ください。

※お申込みと同時に下記口座にお振込みください。研修会当日の現金の受け渡しはご容赦ください。

※受講料の返金はいたしかねます。ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願いします。

みずほ銀行 九段支店（普通）2386904 一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団
（振込手数料は貴校にてご負担ください）

【11. 修了基準】

『理論編』（8時間）並びに『実践編』（6時間）それぞれについて、各編所定の研修時間を全て受講された方につきましては、本財団より「修了証」を発行いたします。

本財団では、中堅教員研修カリキュラムの研究・開発完了後、平成27年度より、「中堅教員研修」としての全科目の正式実施、修了認定を予定しています。特に、中堅教員認定に関しては、“研修修了時間に応じたポイント制”の採用を予定しています。今回の研修は実証講習会として実施いたしますが、中堅教員認定の対象となる研修時間に含めさせていただきます。

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団

平成25年度「中堅教員研修カリキュラム実証講習会Ⅰ」（専修学校教員研究協議会事業）

タイムテーブル（予定）

- ◆科目名 : 『体系的カリキュラム・シラバス作成（インストラクショナル・デザイン）
～よりクオリティの高い、魅力ある授業を目指す中堅教員のために～』
- ◆講師 : 株式会社ウチダ人材開発センタ ラーニングソリューション事業部
ラーニング部 インストラクション課 日暮 薫 氏
- ◆開催日 : 平成25年8月1日（木）10:00～19:00
" 2日（金） 9:00～16:00
(各日昼休みを1時間とします。昼食は各自でお取りください。)
- ◆会場 : 日本電子専門学校

予定時間	予定内容
(初日) 9:45 10:00	受付 初日開講 『インストラクショナル・デザイン ～理論編～』 1. 「インストラクショナル・デザイン（ID）とは？」 （IDの基礎・成り立ち、事例紹介） 2. 「教材作りをイメージする」 （教材作りのPlan / Do / See、体系的な教材設計・開発の手順） 3. 「教材の責任範囲を明らかにする」 （学習目標の明確化、明確化の3つのポイント） 4. 「IDと効果測定」 （学習目標の作成演習、相対評価と絶対評価、学習課題の種類、テストとその種類） 5. 「教材の構造を見極める」 （課題分析図の作成演習、課題の分析、3つの分析方法、分析による目標の見直し） 6. 「授業計画の作り方」 （ロードマップ及び授業計画の作成演習、ガニエの9教授事象、チャック、指導方略）
19:00	初日のアンケート 初日終了
(2日目) 9:00	2日目再開 『インストラクショナル・デザイン ～実践編～』 7. 「成果物の発表」 （作成したロードマップ及び授業計画のプレゼンテーション、講師からのフィードバック等） 8. 「ディスカッション・質疑応答」
16:00	2日目のアンケート 閉会

* 事情により変更となる場合があります。

平成 年 月 日

平成 25 年度 中堅教員研修カリキュラム実証講習会 I 受講申込書
＜『体系的カリキュラム・シラバス作成（インストラクショナル・デザイン）』＞

＜申込期限：7月11日(木)＞

都道府県名 _____

学 校 名 _____

ふりがな
受講申込者 氏 名 _____

部署・役職名等 _____

性別： _____ / 年齢： _____ 歳 / 専修学校教員勤続年数： _____ 年 月
※勤続年数は「常勤・非常勤」又は「専任・兼任」の期間の通算をご記入下さい。

企業・施設等での実務経験年数： _____ 年 月
※実務経験年数は教員採用後の短期的な実務研修期間も合算してご記入下さい。

e-mail _____ @ _____

学校電話番号 _____ — _____

受 講 料 ↓該当されるもの1つについて、□にチェックをお付けください。

受講日数	TCE財団の都道府県支部の会員校	左記以外
①理論編のみ1日（8時間）	<input type="checkbox"/> 1名 9,000円	<input type="checkbox"/> 1名 20,000円
②理論編+実践編両方の2日間（14時間）	<input type="checkbox"/> 1名 18,000円	<input type="checkbox"/> 1名 40,000円

※受講料はお申込みの学校名にてお振込ください。

法人名にてお振込の場合は、下記に法人名をご記入ください。

(学校法人名： _____)

振込予定日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

ご利用銀行 _____ 銀行 _____ 本・支店より
(振込手数料は貴校にてご負担ください)

※本財団主催の他の研修会受講料との同時送金予定について

本財団が本年度に開催する他の研修会の受講料と合計してご送金いただく場合は、研修会名と送金予定受講料をお知らせください。

研修会名 (_____) _____ 名分 _____ 円

※ご提供いただいた個人情報は、研修開催前後の事務連絡、研修時のグループ分けの為に利用させていただきます。

※講師・受講者・事務局・オブザーバーに配布する「受講者名簿」に都道府県名・氏名・学校名のみ掲載させていただきますので、ご了承ください。

【お申込先】(送付状は不要です。本紙のみお送りください。)

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 事務局 総務課

FAX : 03 (3230) 2688

別表一覧 一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団（TCE財団）の支部

都道府県名	名 称
北 海 道	公益社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会
青 森	青森県専修学校各種学校連合会
岩 手	一般社団法人岩手県専修学校各種学校連合会
宮 城	一般社団法人宮城県専修学校各種学校連合会
秋 田	秋田県専修学校各種学校協会
山 形	一般社団法人山形県専修学校各種学校協会
福 島	(社) 福島県専修学校各種学校連合会
茨 城	(社) 茨城県専修学校各種学校連合会
栃 木	一般社団法人栃木県専修学校各種学校連合会
群 馬	一般社団法人群馬県専修学校各種学校連合会
埼 玉	一般社団法人埼玉県専修学校各種学校協会
千 葉	(社) 千葉県専修学校各種学校協会
東 京	公益社団法人東京都専修学校各種学校協会
神 奈 川	一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会
新 潟	一般社団法人新潟県専修学校各種学校協会
富 山	一般社団法人富山県専修学校各種学校連合会
石 川	一般社団法人石川県専修学校各種学校連合会
福 井	一般社団法人福井県専修学校各種学校連合会
山 梨	(社) 山梨県専修学校各種学校協会
長 野	一般社団法人長野県専修学校各種学校連合会
岐 阜	岐阜県専修学校各種学校連合会
静 岡	公益社団法人静岡県職業教育振興会
愛 知	一般社団法人愛知県専修学校各種学校連合会
三 重	三重県専修学校各種学校連合会
滋 賀	滋賀県専修学校各種学校連合会
京 都	一般社団法人京都府専修学校各種学校協会
大 阪	一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会
兵 庫	(社) 兵庫県専修学校各種学校連合会
奈 良	奈良県私学専修学校連合会
和 歌 山	(社) 和歌山県専修学校各種学校協会
鳥 取	一般社団法人鳥取県私立学校協会専修学校各種学校部会
島 根	一般社団法人島根県専修・各種学校連盟
岡 山	(社) 岡山県専修学校各種学校振興会
広 島	公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟
山 口	一般社団法人山口県専修学校各種学校協会
徳 島	一般社団法人徳島県専修学校各種学校連合会
香 川	一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会
愛 媛	一般社団法人愛媛県専修学校各種学校連合会
高 知	一般社団法人高知県専修学校各種学校連合会
福 岡	一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会
佐 賀	佐賀県専修学校各種学校連合会
長 崎	(社) 長崎県専修学校各種学校連合会
熊 本	一般社団法人熊本県専修学校各種学校連合会
大 分	(社) 大分県専修学校各種学校連合会
宮 崎	一般社団法人宮崎県専修学校各種学校連合会
鹿 児 島	一般社団法人鹿児島県専修学校各種学校協会
沖 縄	一般社団法人沖縄県専修学校各種学校協会